

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書  
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

|   |  |
|---|--|
| 記入日/Date 2020年 1月 21日                       |  |
| 派遣プログラム<br>Name of Program                  | HUSA   |
| 留学先大学<br>Host University                    | インドネシア大学 (国名/Country : インドネシア )                                      |
| 所属学部・学科等名<br>School/Graduate School at Host | 工学部  |
| 在籍身分<br>Status at Host University           | Exchange Student<br>(ex. Exchange Student, Special Auditing Student) |
| 留学期間<br>Period of Program                   | 2019年 8月 28日 ~ 2020年 1月 6日<br>(YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)              |

### 1. 留学するまで / Preparation for the Program

|   |   |
|---|---|
| 留学への志望動機・<br>派遣先大学を希望した理由<br>Purpose of Study / Reason of<br>Host Choice                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・インドネシアに住んでみたかったから</li> <li>・英語とインドネシア語を使いたかったから</li> <li>・自分が本当にしたいことを考えたかったから</li> </ul> |
| 留学準備を始めた時期 (応募する<br>何か月前ですか?)<br>Commencement of Preparation<br>for Application             | 4カ月前  |
| 事前準備について(どのような準備<br>をしたか, しておけばよかった<br>か)<br>Preparation Completed Prior to<br>Study Abroad | インドネシア語の勉強  |

### 2. 渡航について / Visa and Flight Information

|  |  |  |
|--|--|--|
| ビザについて<br>Visa   | ビザの種類 / Visa Type : Student Visa   |  |
|  | ビザ申請先 / Location of Visa Application : インドネシア大阪領事館                         |  |
|  | 提出書類 / Required Documents : パスポート原本, 往復航空券コピー, HU 推薦状, UI 推薦状, TELEX       |  |
|  | 手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 1カ月                     |  |
| その他必要な事前手続き<br>Other Required Procedures                   |  |  |
| 出国年月日/ Date of Departure                                   | 2019年 8月 27日   |  |
| 経路(往路) / Route (Outward)                                   | 関西 → クアラルンプール → ジャカルタ  |  |
| 現地での出迎え<br>Pick-up Service                                 | 有  |  |
| 到着後オリエンテーションの有<br>無・期間・内容<br>Orientation, Period, Contents | <input type="checkbox"/> 有/Yes<br><input checked="" type="checkbox"/> 無/No | 有の場合 期間/Period : _____ - _____<br>(If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation |
| 帰国年月日 / Date of Return                                     | 2020年 1月 7日  |  |
| 経路(復路) / Route (Return)                                    | ジャカルタ → ドンムアン → 関西   |  |

### 3. 留学費用について / Expenses

|                |                    |  |         |         |       |
|----------------|--------------------|--|---------|---------|-------|
| 内訳額 / Expenses | 総額<br>Total Amount |  | 302,000 | 円/yen   |       |
|                | 内訳<br>Details      | 渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)                           |         | 50,000  | 円/yen |
|                |                    | ビザ申請手数料 / Visa Application Charge                              |         | 17,000  | 円/yen |
|                |                    | 予防接種費用 / Immunization Charge                                   |         | 0       | 円/yen |
|                |                    | 保険料 / Travel Insurance   |         | 50,000  | 円/yen |
|                |                    | 教材費（授業料以外の学費）<br>/ Learning Material (Extra Tuition Fee)       |         | 0       | 円/yen |
|                |                    | 宿舍費（住居費） / Accommodation Fee                                   |         | 40,000  | 円/yen |
|                |                    | 光熱費 / Utility Cost   |         | 0       | 円/yen |
|                |                    | 食費 / Meal Cost   |         | 30,000  | 円/yen |
|                |                    | 通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone                              |         | 5,000   | 円/yen |
|                |                    | 交通費（宿舍～大学間）<br>/ Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus) |         | 0       | 円/yen |
|                |                    | 交際費 / Social Expenses  |         | 100,000 | 円/yen |
|                |                    | その他 / Others (                      費)                         |         |         | 円/yen |

### 4. 授業・修学について / Courses and Study

|   |   |
|---|---|
| 授業の概要について（カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等） / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)                                | Indonesian I, Innovation Management, Cost Accounting                    |
| 単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University  | <input type="checkbox"/> 有/Yes <input checked="" type="checkbox"/> 無/No |
| 授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)   | 授業の終わりにほぼ毎回宿題が課される。また、中間、期末の合計2回のテストがある。                                |
| 日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生との関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers) | 英語の授業でも要所でたまにインドネシア語が使われることがあるので、インドネシア語の勉強を事前しておくとう理解が深まる。             |

### 5. 生活等について / Lifestyle

|                                |   |                        |  |
|--------------------------------|---|------------------------|--|
| (1) 留学先の住居について / Accommodation |   |                        |  |
| 住居の種類<br>Type of Accommodation | <input type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input checked="" type="checkbox"/> アパート / Apartment<br><input type="checkbox"/> その他 / Others (                      ) |                        |  |
| 住居の広さ<br>Size of the Room      | 約/approximately<br>15 m <sup>2</sup>  | 同居人の有無<br>Roommate(s)? | <input checked="" type="checkbox"/> 無 / No |



|  |
|--|
| (7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?)<br>/ Communication with Local Students and People (Available Opportunities?) |
| 主に同じ授業を取っている学生と仲良くなった。8月中旬に現地学生、留学生との交流会があったが、自分は間に合わなかった。   |
| (8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners   |
| 大多数がムスリムなので、イスラム教のマナーを知る必要がある。   |
| (9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?                                       |
| 蚊帳   |
| (10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad                                     |
|  |

## 6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

|   |  |
|---|--|
| 卒業予定年月<br>Expected Graduation<br>Month and Year   | 2020年9月 もしくは 2021年3月<br>(当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad<br>2020年3月)  |
| 卒業が遅れる見込みの場合、その理由<br>Reason for Extension of<br>Graduation Month and<br>Year?   | <input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year<br><input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits<br><input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate<br><input checked="" type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason: 自分の思い描くキャリアを考えたいから ) |
| 現在の状況および今後の<br>予定・進路等<br>Current Situation, Plan<br>and Career  | 学会発表など   |
| 就職活動や留学前の単位<br>取得、教育実習等について<br>の工夫<br>Pre-arrangement by yourself<br>for your future job hunting,<br>acquisition of credits of<br>required courses and<br>practicum, etc. | 大学院の単位取得要件は厳しくないので問題ない。  |

## 7. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学で何を学べるのかが重要だと思う。例えば、留学先の授業を聞いて新しい知識を学ぶというよりも、その授業を通じて、現地の学生の考え方、先生の教え方、学生と先生の距離感などを観察できることが留学の楽しさだと思う。日本でできることを現地で行わず、現地でしかできないことをするべきである。インドネシアはまだまだ物価が安いので、留学するなら今の内に。

## 9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

これまで多少の海外経験はあったが、2カ月を超える長期留学は初めてだった。元々インドネシアに興味があり、今回の留学を決意したが、現地で様々な体験をし、より一層インドネシアへの関心が高まった。また、留学を通じて、自身の考え方が大きく変わり、将来自分がどのようになりたいのかがより明確になった。

インドネシア大学の授業は、日本と比較してプレゼンテーションが多く、学生は皆流暢な英語を操っていた。また、学内外問わず、インドネシア人はよく人と関わり、よく会話をしていた。日本は小中高大と座学が基本で、あまりプレゼンテーションに慣れていない。また、日本の英語教育はリーディングやライティングに力を入れているが、リスニングやスピーキングにはあまり力を入れていないため、日本の学生はあまり英会話能力に長けていない。グローバル化が進行し、言語の壁、国境の壁等のあらゆる壁が薄くなっていき、また、AIの発展により単純作業や答えが分かり切っているプロセスはどんどん自動化されていく中で、対人関係やAIに代替できない人間の感性や感情、創造力を養うことが、人生100年時代に生き残るために必要なスキルであるように感じている。英語のスピーキングやリスニング力はグローバル時代に必須であり、プレゼンテーションや日々の人とのコミュニケーションはAI時代に必要であるといった意味では、インドネシアの教育は日本よりリードしていると個人的には思った。

インドネシア社会は著しく発展してきているように感じた。例えば、GojekやGrab等のアプリでは、バイクや自動車を現地に呼び寄せ、目的地まで連れて行ってってくれるサービスや食べ物や飲み物を現地まで配達してくれるサービス、任意の場所に物を配達してくれるサービスが展開されている。一つのアプリに様々なサービスが集結し、スーパーアプリとなってインドネシアの人々の生活に大きく影響を及ぼしている。さらに、キャッシュレス決済の波も押し寄せ、ジャカルタ等一部の地域では5Gの導入も近い。凄まじいスピードで便利になっていくインドネシアを体感した。

留学の成果としては、主体性や行動力を磨くことができた点である。留學生活の中で、分からないことは必ず発生する。その場合に人に聞いたりして、自主的に行動しないと解決することはできない。また、受動的ではなく能動的に行動しないと得られなかったチャンスも多々あった。

今回の留学を通じて、改めて海外とつながりたい気持ちが強くなった一方、日本のおもてなしの心、安全性等、日本を離れてやっと気づいた日本の優れた点を発見することができた。近い将来、海外を転々とし、組織にとらわれず、自分で居住する国、地域を決め、自分のスキルで仕事を取って生活できるようになりたい。その中で、インドネシアを一つの活動の拠点としたい。社会に貢献し、その分の報酬を手に入れ、自他ともに幸せになる人生を送りたい。

